

# 平成28年度 阿賀野市算数部活動報告

部長 関谷 将浩

1 研究主題 思考力・判断力・表現力を育てる算数の授業

## 2 研究の概要

4月20日(水) 第1回部会 組織の構成、研究主題、事業計画の作成

6月7日(火) 第2回部会 研修会(講演会)

講師新潟大学附属新潟小学校 教頭 平山 誠 様

11月22日(火) 第3回部会 研修会(レポート研修)



## 3 研究の実際

### (1) 研修会(講演会)「思考力・判断力・表現力を育てる算数の授業」

新潟大学附属新潟小学校 教頭 平山 誠 様から講師としてお越しいただき、「思考力・判断力・表現力を育てる算数の授業」をテーマにご講演をいただいた。子どもたちの「ワクワク」「ドキドキ」「おもしろい」を大切に授業改善していくことがキーワードであると助言をいただいた。学習のねらいを達成するための問題解決過程の中で、子どもたちのかかわりや言語活動が大切であることを学ぶことができた。

《講演の内容》

- 「思考力・判断力・表現力を育てる算数の授業」とは
  - ・ 「考える」能力と「表現する」能力は互いに補完し合うので、言語活動の充実を通して、数学的な考え方を高める。
- おもしろい算数授業をつくるための観点・問題
  - ・ 子どもが、やる気を出し、知識をふる活用し、話し合いをしながら、一つでも新しい知識を得ることができたかが大事である。
  - ・ 問題が、シンプルで解決の見通しが立ち、おもしろいことが大切である。
- 授業作りのキーワード
  - ・ わくわく、ドキドキ、おもしろい
  - ・ 教師の意識を変えることで、子どもが変わる。

講演会では、上記の内容について幅広い視点から教えていただいた。「覚えたことは忘れる」けど「考えたことは忘れない」ということを軸に、「生きる力」につながる「21世紀型スキル」についてもご講演いただいた。

### (2) 研修会(レポート研修)

教室で日常的に行っている授業の小技巧や実際に研究授業で行った授業案をレポートで持ち寄りグループに分かれて研修会を行った。実際の内容は、授業の実践を含めて、知識定着の手立て、教科書による指導法の違い、授業で使えるゲームなど多岐にわたった。持ち寄ったレポートは、参加者全員に配付した。「すぐやってみよう。」という声も聞かれ、有意義な研修であった。

### (3) 成果と課題

6月の研修会では、「思考力・判断力・表現力を高める」ためには言語活動を充実させ、児童が主体的に考える授業作りに向けた観点や課題作りの方法を教えていただいた。また、児童の言語活動を促すには「分からない」ことを表現できる学級風土作りが最も大切であることを学んだ。

11月の研修会では、レポート研修を行うことで、今まで知ることのなかった多くの実践に触れることができ、実際の授業で生かすことができた。また、研修をすることで、教材に対する理解も深まった。

今後の課題として、子どもたちの実態を考えながら、どのような授業を作るか考えていかなければならない。ご講演いただいたことや研修で得たものをしっかり子どもたちに返していくことが大切である。